

社協だより

第188号

2020.12.1

点字・墨字版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0026 福岡県直方市津田町7番35号
TEL0949(23)2551 FAX0949(23)2552
e-mail:nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp HP:http://www.nogatashakyo.org/



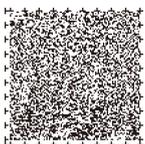
親子と地域が繋がる場!

地域との連携や幅広い世代間の交流を目指した子育てサロンが筑豊高校で月に一度開設されています。子育てに関する情報交換や悩みごとの相談の場、子ども達の遊び場としてご利用ください♪詳細は3ページの地域の輪をご覧ください。

もくじ

- 日常生活自立支援事業..... 2
- お知らせ
(ひきこもり居場所ボランティア講座&ボランティア募集・おもちゃ図書館のおがた・登録ヘルパー募集)
- 地域の輪 (ちくちくワンダーランド)
会長就任あいさつ
図書室 (気がつけば、終着駅) 3
- ご寄付..... 4

一人の直方市民として障害者が地域で生き生きと自分らしく生活していけるよう、一朝一夕にはいきませんが、地道に様々な啓発によって、障害者福祉への理解と関心が広がっていくことを願うばかりです。(藤田)



「障害者週間」は「国際障害者デー」である12月3日から「障害者の日」である12月9日までの1週間です。
私は、30年前に事故で中途障害者になり、車いす生活になりました。それまでは障害者への偏見、無関心、ネガティブな思考を持っていたため、それがそのまま自分の心に返ってきたこともありました。
その後、障害者として生活していく中で、外出時などにあらゆる場面で人の温かさに触れ、人の優しさ、思いやりの心のありがたさをひしひしと感じています。
ただ残念ながら、直方市の定期的な障害者実態調査(平成23年・27年)によれば、2割(知的障害者は6割)の障害者が、「差別を受けたり、嫌な思いをした」経験があると答えています。

kantera

障害者週間

カンテラ

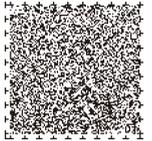


この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



日常生活自立支援事業

認知症や障害があっても安心して暮らせるように



日常生活自立支援事業とは？

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などに不安のある方々が、住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いする権利擁護事業です。

認知症・知的障害・精神障害などで、判断能力が不十分なため、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などが利用できます。

支援内容は？

①福祉サービスの利用援助
福祉サービスの利用を安心して利用できるよう相談を受けます。福祉サービスの情報提供、助言、利用、止めるための手続きや、福祉サービスの苦情解決制度を利用するための手続きのお手伝いなどができます。

②日常的な金銭の管理
毎日の生活に欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。生活費の定期的なお届け、お金の使い方についての相談・助言、公共料金・家賃などの支払いのお手伝いなどの支援を行います。

③書類等のお預かり
年金手帳・証書、預貯金通帳、印鑑、キャッシュカードなど、大切な書類や印鑑などを安全にお預かりします。

こんな人が使っています

①認知症高齢者のAさんのお話
Aさんは家族に年金が入る通帳を預けていましたが、十分な生活費を渡してもらえず、経済的虐待を受けていると主張しています。

た。しかし、家族はそのような事実はなく、むしろAさんが周囲の人にそう触れ回ること風評被害を受けていると主張してしました。そこで、社会福祉協議会が間に入り、通帳と印鑑をお預かりすることでお互いに安心することができました。

②知的障害者のBさんのお話

Bさんは身の回りの基本的なことは自分でできますが、難しい手続きや計画的にお金を使うことが苦手でした。本人の「地域で自立して暮らしたい」という思いを実現するため、日常生活自立支援事業の利用をはじめました。現在では、福祉サービスを利用するための手続きや、年金を受け取るための手続きを、社会福祉協議会がお手伝いすることで、地域で自立して暮らしています。

費用はかかりますか？

相談は無料ですが、契約後は利用料や預かり料が必要です。ただし、生活保護を受けている方は全て無料です。

1時間まで	1,000円
1時間を超えて 1時間30分まで	1,350円
1時間30分を超えて 2時間まで	1,700円
2時間を超えて 2時間30分まで	2,050円
2時間30分を超えて 3時間まで	2,400円
3時間を超えた場合	2,750円

預かり料

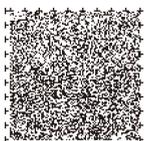
市町村社会福祉協議会で お預かりする場合 (通帳など日常的な金銭 管理にかかる書類等)	月 350円
銀行の貸金庫等でお預かり する場合 (年金手帳など普段取り 扱わない書類等)	月 250円

生活支援員募集

直方市社会福祉協議会では、契約後、支援計画に沿って預貯金の出し入れなどを行う「生活支援員」を地域住民の皆様協力していただいています。特別な資格は必要ありません。支援員の活動に興味のある方はご連絡をお願いします。

相談・お問い合わせはこちらまで

直方市社会福祉協議会
住所 直方市津田町7番55号
電話番号 0949-23-2551
FAX 0949-23-2552
※直方市外に住んでいる方はお住いの市町村の社会福祉協議会へご連絡してください。



社協だよりの、点字版・墨字版もあります。希望される方はご連絡ください。

会長就任あいさつ



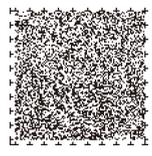
会長 古賀 章子

澄み渡る夜空に瞬く星が
いつそう美しい季節となり、
寒気厳しき折柄、皆様いかが
お過ごしでしょうか。

この度、社会福祉法人直方
市社会福祉協議会会長に就任
いたしました。

本会が発足して今年で69年
目となります。地域住民の皆様
をはじめ、関係各位のご理解・
ご協力のおかげをもちまして、
各種事業活動を行うことができ、
皆様にご心より感謝してお
ります。

しかし、今年度は特に新型
コロナウイルスの影響で、生
活もがらりと変わり、
皆様と楽し
みにしてい
た本会の事



業も出来ずにいます。

また、近年急激に変化する
社会環境に伴い、直方市でも
2025年問題や子供の貧困
問題等、様々な社会問題が提
起されています。このような
多様化するニーズの中で、住
民互助活動や複合的な課題を
抱えた方にも対応できる総合
相談窓口、新しい社会問題に
対応した取り組みなど、皆様
方に必要とされる本会であり
たいと思っています。

本会は誰もが安心して暮ら
すことのできるまちづくりの
ため、地域住民の皆様や福祉
関係者の皆様と連携し、地域
福祉の推進役としての役割を
果たせるよう尽力してまい
りたいと思っています。

今後とも皆様のご協力とご
支援のほどよろしくお願い申
上げます。

2025年問題…2025年以降、
団塊の世代が75歳以上の後期高齢者
となり、超高齢社会になること。



地域 の 輪

地域に根ざした独自の福祉活動を紹介します。

ちくちくワンダーランド

福岡県立筑豊高等学校生
活デザイン科3年生の生徒の
方を訪問しました。月に一度、
地域の子育て中のママが筑豊
高校に来て子育ての情報交
換などを行っている間、生活デ
ザイン科の生徒が赤ちゃんを
抱っこしたりおもちゃを使っ
た遊びなどでふれあうという
内容の実習授業です。

親子と地域のつながりづく
りや幅広い世代間の交流を目
指していた筑豊高校と直方市
地域子育て支援センターの思
いが合致し、生まれた活動だ
そうです。

今年から毎月実施する予定
でしたが、新型コロナウイルス
の影響を考慮して7月から
始まりました。

Aさんは「普段の授業は人
形の赤ちゃんを抱くので、最
初は腕の中で動く赤ちゃんに
ドキドキしていました。どう
しようと思った時、赤ちゃん
と目が合い、かわいくて思わ
ず話しかけたりして楽しかつ

たです。」Bさんは「どうし
たら赤ちゃんが泣かないよう
に遊べるだろうと思いい、ドキ
ドキしました。」と人形での
授業では味わえなかった充実
感を話してくださいました。

将来、保育の道を志してい
るAさんや、特別支援学校
の教師を目指しているBさん
にとつて、素晴らしい経験に
なっています。また、子育て
中のママ同士にとつても良い
交流の場になっているよう
です。夢について語る2人は輝
いていました。

(石黒)

手作りのおもちゃを用意して
待っています♪



図書室



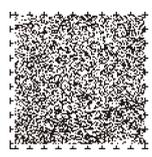
「気がつけば、終着駅」

著者 佐藤 愛子
発行 中央公論新社
直方市立図書館 所蔵

それにしてもこの50年間の日
本の変わりようはどうでしょう。
国の変化に伴って、日本人は、男
も女も老人も子どもも変貌して
きました。同時に、この佐藤愛子
も変化しています。かつては「離
婚者の胸に勲章を」と言っていた
佐藤が今は「えー、また・・・離
婚? いい加減にしなさいよ!」と
いうように、世の中が変われば、
考えも変わる。この時代の流れ
が面白いのです。

96歳を迎えた佐藤愛子さん。
「婦人公論」への登場も半世紀あ
まりに及ぶ。最新の橋田寿賀子
さんとの対談まで、エッセイ、イ
ンタビューを織り交ぜて、この世
の変化を総ざらい。初エッセイか
ら55年。波乱万丈の人生を振り
返る、選りすぐ
りの一冊。

(広田)



認知症相談を受け付けています。認知症に関するお悩みがある方はご連絡ください。

「登録ヘルパー」を募集します

ご利用者の地域生活を、一番近くで支えるとても素敵なお仕事です。

【現在活躍中のヘルパーにやりがい・楽しさ・働きやすさを聞いてみました】

利用者の笑顔を引き出した瞬間

お互いにシフトを助け合える

ヘルパー同士わきあいあい

休日が取りやすい

■資格

介護職員初任者研修課程修了者
(ホームヘルパー2級以上可)

■活動時間

7時から21時の間
(時間は相談の上)

■賃金(時給)

1,100円~1,860円

■問い合わせ

直方市社会福祉協議会
総務係



おもちゃ図書館のおがたからのお知らせ

おもちゃ図書館のおがたは、毎週土曜日の11時~12時と13時~14時におもちゃの貸し出しを行っています。(新型コロナウイルス感染症対策のため、貸し出しのみとさせていただきます。)

12月5日・12日・19日はおもちゃを借りるお子さんに、素敵なクリスマスプレゼントをお渡しします。ぜひいらしてください♪

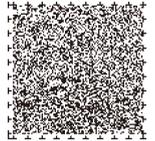


編集後記

昔酔って夫が家族にケーキを買ってきた。それは博多の有名店のものだった。喜んで開けてみると、ショートケーキはだんご状態に。それでも皆で嬉しくて美味しく食べた。先日、娘が父親の祥月命日にその店のケーキを持って来た。20年余り経っても覚えているんだ。コロナ禍、父親像が話題になることがあるが、「心」は変わらないと思う。

(田中)

ボランティア募集 & ひきこもり居場所 ボランティア講座



直方市社会福祉協議会は、ひきこもり防止支援事業に取り組んでおり、今後ひきこもりフリースペースの開設の予定です。そこで、利用者の見守り・話し相手をしていただける**ボランティアを募集**しています。

また、ボランティアの募集に伴い、「ひきこもり居場所ボランティア講座」を2日にわたって開催いたします。

1月24日は家族療法による支援を実践している**医療法人富田醫院院長の富田伸**さん、1月31日は元当事者で現在は若者支援を行っている**児童福祉施設職員の三村吉郎**さんを講師としてお招きします。興味のある方はぜひご参加ください。1日のみの参加や当日参加も可能です。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用・手指消毒・検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の発熱がある方については参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

- と き 令和3年1月24日(日)
13時30分~15時30分
令和3年1月31日(日)
13時30分~15時30分
- ところ ユメニティのおがた
(直方市山部 364 - 4)
- 参加費 無料
- 申込み TEL・FAX・メールなど
- 問合せ 直方市社会福祉協議会
TEL 0949 (23) 2551

ご寄付ありがとうございます。

令和2年8月18日から

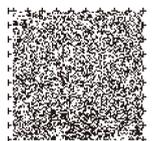
令和2年11月10日

7件 合計金額 142,487円

(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)

香典返し寄付金

- 直方 (故)丸本 直彦
- 上新入 (故)加來 政人
- 植木 (故)村下 久義



車いすなどの物品の貸し出しをしています。詳しくはお問い合わせください。

